

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	( )
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	甲賀市 252093
地域名 (地域内農業集落名)	甲南町稗谷 ( 稗谷 )

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

### 1 地域における農業の将来の在り方

#### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	30 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	30 ha
② 田の面積	30 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

#### (2) 地域農業の現状及び課題

- ・地域内に認定農業者等の引き受け手がいるものの、耕作者高齢の農用地が多く存在し、人口減少もあり農業を行う人口自体が減っている。
- ・地域の活性化を図るため、高収益作物の導入、農地集積による効率化が必要である。
- ・農用地については条件不利地は耕作を可能な限り続けるが、将来的に営農継続を行うかどうかの議論も必要である。

#### (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・主要作物は水稲とし、営農を継続する。
- ・集落そのものの維持継続を図ることを目的に、農業後継者に対して耕作条件有利となるよう農地の集積および地域での草刈り体制を整える。また、地区内での担い手の調整を図りつつ外部からの担い手等の受け入れについても検討を行う。
- ・併せて新規作物として花きや畑作の導入を行い、栽培方法を検討確立していく。

### 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農業後継者を確保するとともに、集落内外から担い手になれる方を探していく。農地については、担い手や後継者が農業を行いやすいよう、集積・集約化を基本として、既存農業者とも支障のない範囲で農業を担う者への集積農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	2.24	%	将来の目標とする集積率
			3.28
			%
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
集落内に認定農業者はいないが、施設栽培をする認定新規就農者がいるため、集積を行う。認定ではないが集落内農家が受け手となって農地の維持管理を行う。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
団地面積の拡大を農地利用最適化推進委員と農地相談員と調整しつつ、地区内及び近隣地区の農業者と区改良組合等が情報交換を行い農地集積及び集約化による面積拡大を基本とし、地域内農業者と調整しながら計画的に農地利用を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農地利用最適化推進委員及び現地相談員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
現時点では具体的な取り組みの予定はないが、継続して検討を続ける。 国・県・市の施策において合致するものがあれば採用していきたいと考えるため、関係機関と情報を共有する。また、農地を守っていくうえで、農地の大区画化等の再整備は必要であり、また作業等の省力化、効率化を図るうえで大型機械の導入等も構想として取り組む必要がある。また、地域農業を守っていく上で農業用水路の維持管理は必須であるが農地の集積・集約化を念頭に老朽化に伴う修繕箇所を選択して修繕費用の負担軽減に取り組む必要がある。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
認定農業者・意欲的農業従事者等を中心として地域内農業者の協力体制強化を図りながら、市町村やJAの協力を得て地域内外から多様な経営体を募集するなど、新たな担い手の発掘に取り組む。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現段階では、中山間直接支払制度等を利用して区域内農業者が行う農事作業で農業者が行うことが困難な農作業は、認定農業者・意欲的農業従事者等へ業務委託を行う。併せて、非農業者も含めた地域全体での協力体制の構築を推し進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①地域による獣害被害防止のための防護柵の点検・修理・設置を行うとともに、獲人材を地域で育成していく。
- ②地域の主力生産物である水稲の有機栽培、減農薬栽培に取り組みながら、生産方法の画一化と生産量の安定化を図る。
- ⑦景観作物(コスモス等)を作付けする。
- ⑧担い手の営農や農業を担う者の利用状況などを考慮の上、出荷・調製施設を整備し、農業用施設の集約化を進める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和14年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
利用者		水稲	0.277 ha	- ha	水稲	0.277 ha	ha		
利用者		水稲	1.423 ha	- ha	水稲	1.423 ha	ha		3
利用者		水稲	0.725 ha	- ha	水稲・野菜	0.725 ha	ha		4
利用者		水稲	0.324 ha	ha	水稲	0.324 ha	ha		9
利用者		水稲	0.535 ha	ha	水稲	0.535 ha	ha		12
利用者		水稲	1 ha	ha		1 ha	ha		13
利用者		水稲	5.743 ha	ha	水稲	5.743 ha	ha		17
利用者		水稲	0.16 ha	ha	水稲	0.16 ha	ha		18
利用者		水稲	1.509 ha	ha	水稲	1.509 ha	ha		22
利用者		水稲	2.188 ha	ha	水稲	2.188 ha	ha		24
利用者		水稲	0.63 ha	ha	水稲	0.63 ha	ha		27
利用者		水稲	0.705 ha	ha	水稲	0.705 ha	ha		29
利用者		水稲	1.209 ha	ha	水稲	1.209 ha	ha		30
認就									
利用者		水稲	0.78 ha	ha		0.78 ha	ha		31
利用者		水稲、花き、野菜	3.453 ha	ha	水稲、花き、野菜	3.453 ha	ha		33
認就									
利用者		水稲	0.251 ha	ha	水稲	0.251 ha	ha		34
利用者		水稲	0.458 ha	ha	水稲	0.458 ha	ha		40
利用者		水稲	0.82 ha	ha	水稲	0.82 ha	ha		41
利用者		水稲	1.379 ha	ha	水稲	1.379 ha	ha		42
集		水稲	ha	ha		ha	ha		43
計	22経営体		23.57 ha	0 ha		23.57 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)